

編集発行 三入東地区社会福祉協議会
 連絡先 会長 藤本 風明
 ☎ (082) 818-0678
 発行部数 2,000部

支え合い、安心・安全で 元気を福祉のまちづくり

コロナ禍で事業展開の困難が予測されますが可能な限り努力します。

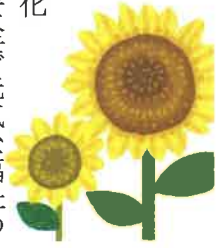
令和二年五月三十一日(日)の総会と理事会は、

予期せぬ新型コロナウイルス感染症防止策として、緊急事態宣言により、集団による会合自粛が県下に発令されたために中止とし、資料配布により書面審議をお願いし承認されました。

令和二年度事業計画

少子高齢社会がより一層進む中、当三入東地域では高齢化率は三十五パーセントに近づくと考えられるまでになってきた。団塊の世代の全てが後期高齢者に達する二〇二五年を一定の区切りとして地域包括ケアシステム(地域における「住まい」「医療」「介護」「予防」「生活支援」の五つのサービスを一体的に供給できるケア体制)の確立への取り組みが行政機関でも民間組織でもより強固に展望されるし、地域共生社会(地域の課題を我が事として捉え、地域での支援体制づくり)の実現が求められている状況下、本会も昨年度に着手した「第二次福祉のまちづくりプラン(実施年度は令和三年度〜七年度の五か年)」を完成させ、より一層の福祉のまちづくりの推進に努める。「災害時において地域や住民の支援が必要な人の情報」の共有化に努めることで「支え合い、安心・安全で元気な福祉のまちづくり」について積極的に取り組む。今年度も地区ボランティアバンク設置推進事業、近隣ミニネットワーク事業(安心ネット)及び三入東安心ネット、ふれあいいきサロン推進事業やその奨励活動を継続する。加えて介護予防・日常生活支援総合事業との整合化にも引き続き努める。

- | | |
|---|--|
| <p>一 運営のための会議の開催
総会、理事会、監査会議、役員会議、お元気クラブスタッフ会議など</p> <p>二 調査活動
地区内の寝たきり及びひとり暮らしの、高齢者、その他本会の福祉活動を推進する上で必要な支援対象者の調査や情報把握に努める</p> <p>三 研修活動
①福祉施設等の視察研修の実施
②広島市社会福祉協議会・安佐北区社会福祉協議会が開催する研修会等へ積極的に参加</p> <p>四 広報活動
広報紙は、カラー版とし年二回発行(八月初旬と一月下旬)
安佐北区社会福祉協議会が発行する広報紙の配布に協力</p> <p>五 福祉活動
①重点的要支援者に対する年末訪問見舞いを実施
②ふれあいいきいきサロンの展開
お元気クラブの開催(年四回)
③ふれあいいきいきサロン自主的運営のためのグループに対する支援
④三世代交流作品展の実施
⑤三入公民館主催の「ふれあいフェスティバル」への支援協力
⑥「桐陽台桜まつり」の支援協力
(GOGO桐桜会主催)</p> | <p>六 福祉活動推進体制の強化
①「支え合い、安心・安全で元気な福祉のまちづくり」中期第二次福祉のまちづくりプラン(実施は令和三年度〜七年度の五か年)を完成させる、福祉のまちづくりプラン策定委員会と策定作業委員会の開催
②ボランティアバンク活動の推進
障害者通所施設「可部つちくれの家」との交流
「アルミ缶の収集」を引き続き実施
ボランティア委員会の開催
③コミュニティ内の(社協事務所)「ふれあい広場」を開放して活用を図る</p> <p>七 住民福祉活動援助等
①各種団体との連絡調整と必要な援助協力
②車椅子借り入れ希望者に貸し出しを行う
③学区内の環境美化キャンペーンを行う
終了後に自主防災会連合会主催の消火器使用体験実習を行う</p> <p>八 学区内での防犯カメラの設置推進(学区防犯組合・学区自治連など)に協力する
地域福祉推進委員との活動調整
福祉のまちづくり推進委員会の開催
その他の事業等</p> <p>九 地区外における福祉関係の事業にも積極的に参加する
①地区外における福祉関係の事業にも積極的に参加する
②会費は一世帯年間二〇〇円とし、各自治会・町内会より助成していただく</p> |
|---|--|



令和2年度予算 [前年度対比]

2019(令和元)年度決算
収入の部

科目	金額(円)
繰越金	86,228
会費	302,400
助成金	448,737
負担金	202,000
寄付金	15,000
義援金	18,000
雑収入	36,992
合計	1,109,357

支出の部

科目	金額(円)
会費	76,850
事務費	92,111
会議費	37,992
広報費	27,676
福祉事業費	746,092
雑費	0
助成金	10,000
義援金	18,000
予備費	0
合計	1,008,721

2020(令和2)年度予算
収入の部

科目	金額(円)	摘要
繰越金	100,636	
会費	290,800	・世帯数 1,454×200円(1丁目自 505、2丁目自 880、山田自 22、梢台町 20、山田町 27)
助成金	361,103	・地区社協運営費……………60,000円 ・地区社協事業費……………74,250円 ・新・福祉のまちづくり総合推進事業……………150,000円 ・まちづくりプラン策定助成金……………46,853円 ・地区社協拠点整備事業費……………15,000円 ・広報紙助成金……………15,000円
負担金	230,000	・お元気クラブ参加費……………205,000円 (50人×500円)+(50人×2,000円)+(80人×1,000円) ・まちづくり推進講座参加費……………25,000円 (50人×500円)
寄付金	0	
義援金	0	
雑収入	54,461	・空き缶売却、共同募金事務費、預金利息、その他
合計	1,037,000	

令和2年4月1日～令和3年3月31日

支出の部

科目	金額(円)	摘要
会費	74,650	・区社協年会費 1,493世帯×50円
事務費	113,000	・社協事務所維持費……………36,000円 ・参加負担金……………30,000円 ・団体負担金……………12,000円 ・文具など……………20,000円 ・旅費交通費……………13,000円 ・駐車料(三入公民館)……………2,000円
会議費	52,000	・総会、理事会等……………5,000円 ・まちづくりプラン策定経費等……………47,000円
広報費	30,000	・広報紙「みいりひがし」41・42号各2,000部発行
福祉事業費	750,000	①福祉のまちづくり総合推進事業……………590,000円 ・近隣ミニネットワークづくり推進……………60,000円 ・ふれあい「いきいきサロン」設置推進……………400,000円 ・ふれあい「いきいきサロン」支援……………30,000円 6グループ×5,000円 (フレッシュ会、育児サークル「ぷちとまと」、クローバー、サロン「すきっぷ」、オープンスペース子育てひろば「みるく」、山田地区「いきいきサロン」) ・地区ボランティアバンク活動推進……………100,000円 ②地区社協自主事業……………160,000円 ・施設研修……………10,000円 ・三世代交流会……………130,000円 ・環境美化キャンペーン……………20,000円
雑費	0	
助成金	5,000	・GOGO 桐桜会桜まつり支援
義援金	0	
予備費	12,350	
合計	1,037,000	

令和2年度三入東地区社会福祉協議会 役員・理事一覧

役員

役職名	氏名	所属団体等
会長	藤本 風明	活動経験者
副会長	山岡 益三	山田町内会会長
副会長	樋川 英彰	桐陽台亀友会会長
副会長	竹本 敬子	民生委員児童委員代表
副会長	日高 則幸	学区自主防犯組合連合会会長 二丁目自治会副会長
執行理事	藤原 稔	活動経験者
執行理事	米山なぎさ	地域福祉推進委員 二丁目自治会副会長

理事

役職名	氏名	所属団体等
理事	榎 照義	学区自治会町内会連絡協議会会長 一丁目自治会会長
理事	三島 和弘	梢台町内会会長, 福祉委員
理事	寺島 芳則	山田自治会副会長, 福祉委員
理事	原田 節子	一丁目自治会副会長
理事	福島 夏恵	一丁目自治会 1 組組長, 福祉委員
理事	松原 京子	一丁目自治会 2 組組長, 福祉委員
理事	川楯 美貴	一丁目自治会 3 組組長, 福祉委員
理事	榎尾 英樹	一丁目自治会 4 組組長, 福祉委員
理事	佐々木良子	二丁目自治会副会長
理事	川口 克己	二丁目自治会副会長
理事	福田 照	二丁目自治会 1 組組長・副会長, 福祉委員
理事	横田 勝	二丁目自治会 2 組組長・副会長, 福祉委員
理事	大西 泰子	二丁目自治会 3 組組長・副会長, 福祉委員
理事	梶原 宗彦	二丁目自治会 4 組組長・副会長, 福祉委員
理事	北園 良三	二丁目自治会 5 組組長・副会長, 福祉委員
理事	大賀 良平	二丁目自治会 6 組組長・副会長, 福祉委員

役職名	氏名	所属団体等
執行理事	若林 栄子	活動経験者
執行理事	佐々木 満	学区自主防災会連合会会長 二丁目自治会会長
執行理事	磯部 陽一	活動経験者
監事	高原 訓昭	活動経験者
監事	石崎 敏行	活動経験者
会計	吉田 正昭	活動経験者
事務局長	高原 敏満	活動経験者

役職名	氏名	所属団体等
理事	丸本 京子	民生委員児童委員
理事	今中 元	民生委員児童委員
理事	古本 憲市	民生委員児童委員
理事	廣川 繁子	民生委員児童委員
理事	飯塚 和子	民生委員児童委員(主任児童委員)
理事	若林 新三	学区青少年健全育成連絡協議会会長 二丁目自治会副会長
理事	市岡 敏生	学区体育協会会長
理事	藤井 和則	学区子ども会育成会会長
理事	立川 宏志	三入東小学校PTA会長
理事	保原 崇伸	三入中学校PTA副会長
理事	大地 福郎	はなみずき会長
理事	湊 晃司	活動経験者
理事	二宮 健一	活動経験者



三入東一丁目 (株式会社佐々木塗装 提供)

○町内会・自治会を大切にしましょう

町内会・自治会は地域で生活する私たちに
とってお隣さんなどの大切なコミュニケーションを
育ててくれます。又、防災や防犯の活動に
欠かせませんし、コミュニティ活動を奨励する
機能もあります。町内会・自治会の活動を大切
にすることでお互いの挨拶などで地域の輪も
広がります。社会福祉協議会の活動や広報も
町内会・自治会を通じて発信させていただきます。
よろしくお願いいたします。

ひとり暮らしの高齢者や心身が病弱な方々が
隣近所から孤立することがないことも含めて
地域の皆さま、町内会・自治会を大切にしまし
ましょう。

○『ふれあい広場』をおおいに利用しましょう

地区社協の事務所『ふれあい広場』（コミュニティセンター内）がよく利用されています。いきいきサロンの「フレッシュ会」・「クローバー」・「すきっぷ」もこの『ふれあい広場』を拠点に活動しています。地域の団体などにもよく利用されています。社協の事務所ですから社協の会議や行事を優先しています。ごみは利用された方で持ち帰ってください。



○ちょっとボランティアのお願い

コミュニティセンターの玄関横でアルミ缶の回収・持ち込みを行なっています。収益は、地域福祉事業に大切に活用させていただきます。ご協力をよろしくお願いします。



○お困りごとや、ご心配ごと、お気軽にご相談を

昨年の8月20日より、毎週火曜日 9時30分より12時30分の間、社協の事務所に社協役員や民生委員児童委員が、輪番で詰めております。ボランティア相談や車いすの貸し出し、お困りごとや、ご心配ごとなど、お気軽に来ていただいてご相談ください。即答は難しいかもしれませんが、お話し相手にお待ちしております。



○車いすの貸し出し

けがや病気で一時的に車いすが必要になった時や、学校やグループで福祉体験学習を行う時などに無料で貸し出しています。ご利用ください。

○小田茂則さんご退任

地区社協結成時(昭和63年度)より地区社協の役員として32年間ご尽力いただいた小田茂則さんをご退任(監事職)されました。地区社協から感謝状を贈呈し、感謝の意を表しました。



○2月16日いきいきサロン「三入公民館共催」のまちづくり推進講座を開催

三入・可部地域包括支援センターからセンター長や指導員をお招きして、認知症にならないための予防に関するお話や参加者のみなさんと一緒に、具体的なトレーニングを通じ楽しいひとときを過ごしました。

○2月22日障害者通所施設

「可部つちくれの家」との交流

三入南2丁目にあるこの施設との交流は、経営母体の社会福祉法人清流が設立され現在の施設が建設されて15年になりますが、その前のプレハブの建物時代から、毎年交流をさせてもらっています。まずは、自己紹介などの集いから始まり、施設の歌を合唱して、作業班ごとに分かれて利用者の方々と作業を行いました。作業後、昼食のお弁当を一緒にいただき、楽しい3時間ほどの交流でした。

